

表1-5 津波・原発事故に係わる福島県市町村の平成22年産大豆作付面積と
県全体に占める割合

単位:ha

事項	市町村数	作付面積	面積割合
平成22年産作付面積	59	2,880	100.0%
うち津波被災市町村分	10	849	29.5%
うち原発避難市町村分	13	819	28.4%
いずれにも係わる市町村分	8	677	23.5%
いずれかに係わる市町村分	6	230	8.0%
いずれにも係わらない市町村分	45	1,973	68.5%

注. 原発避難市町村は、原発避難者特例法に基づく指定市町村である。

(震災が大豆生産に与えた影響を把握するため、平成22年産大豆作付面積(作物統計)を基礎に算出した。)